



Let's be active !

胸を張って活動ができる

環境の実現に向けて

日ごろより、本会の活動にご理解とご協力をいただいておりますこと、この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、令和5年度茨P連では、「一互一笑^{いちごいちえ}~PTA 活動を通して学校・家庭・地域が一つになり、子どもたちと一緒に笑

顔になる」をスローガンに、

○「子育ては2度無し」、子どもたちと過ごす今の時間を大事にする。

○昔も今もPTA 活動に大事な「顔合わせ・心合せ・力合わせ」

の2つのことを念頭に置きながら、会員同士が笑顔になれる「一互一笑^{いちごいちえ}」に繋げていきたいと考えております。

ご存知のように、子どもたちを囲む環境は、時代とともに大きく変わり、昨年度からは「学校の教職員の働き方改革に伴う部活動の地域移行」が進められ、新たな時代へと向かっていっています。加えて、報道等で伝えられている通り、国も「異次元の少子化対策」を掲げており、保護者の働き方についても育児休暇などの拡充や週休3日制の導入などと大きく変化していくことが予想されます。この変化にわたしたち自身も自分のこととして注目し、考えることが必要なときになっています。

茨P連の活動においても、アフターコロナでさまざまなものが淘汰される新しい時代の中で、現在茨P連が行っている事業や活動を3つの視点「引き続きすすめるもの・新たに必要なもの・変えていかななくてはいけないもの」を改めて見直し、ベストな運営を行っていきたいと考えております。

そして、PTAの会員である保護者・教職員が、「PTAがあってよかった」「PTA活動をしてよかった」と胸を張って活動ができる環境の実現に向けて、舵取りをしたいと思います。

茨城県PTA連絡協議会 会長 草地 学